

令和 4 年度 病院事業決算状況

都道府県名 鳥取県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	厚生病院	3
鳥取市	市立病院	4
岩美町	国保岩美病院	5
智頭町	国保智頭病院	6
南部町	西伯病院	7
日南町	日南町国民健康保険 日南病院	8
日野病院組合	日野病院	9

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				鳥取県	
市町村・組合名					
病院名		中央病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I末力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	60,897 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	39	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	504	75.0	80.6	77.2
療養	-	-	-	-
結核	10	26.5	25.0	0.1
精神	-	-	-	-
感染症	4	48.3	50.8	44.3
計	518	73.8	79.3	75.5
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	11.7	12.8

設立団体の状況		
人口(人)	553,407	
決算規模(千円)	383,422,974	
標準財政規模(千円)	218,535,827	
財政力指数	0.27043	
経常収支比率(%)	87.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	129.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,233,707			
1 経常収益	20,117,621			
(1) 医業収益	16,725,581			
(うち修正医業収益)	16,438,297			
入院収益	11,749,996			
外来収益	4,322,569			
診療収入計	16,072,565			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	653,016			
(うち他会計負担金)	287,284			
(2) 医業外収益	3,392,040			
(うち国・都道府県補助金)	1,338,956			
(うち他会計補助・負担金)	884,283			
(うち長期前受金戻入)	830,087			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	116,086			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,615,241			
2 経常費用	19,586,842			
(1) 医業費用	18,485,856			
職員給与費	8,742,993	52.3	59.4	52.8
材料費	5,229,057	31.3	26.1	31.5
(うち薬品費)	2,327,812	13.9	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,802,547	16.8	11.8	13.9
減価償却費	2,112,957	12.6	8.7	7.7
経費	2,347,813	14.0	22.1	18.0
(うち委託料)	1,308,321	7.8	11.7	10.7
研究研修費	43,812			
資産減耗費	9,224			
(2) 医業外費用	1,100,986			
(うち支払利息)	141,697	0.8	1.0	0.9
(3) 特別損失	28,399			
損益	530,779			
純損益	618,466			
累積欠損金	2,588,315			
経常収支比率	102.7		103.3	102.8
医業収支比率	90.5		85.5	90.3
修正医業収支比率	88.9		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	5.8		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	7.0		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	5.8		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	96.7		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	49,908,566
1 固定資産	34,833,125
(1) 有形固定資産	31,745,997
(2) 無形固定資産	21,221
(3) 投資その他の資産	3,065,907
2 流動資産	15,075,441
(1) 現金及び預金	9,986,180
(2) 未収金及び未収収益	4,826,685
(3) 貸倒引当金()	4,292
(4) 貯蔵品	249,048
3 繰延資産	-
負債合計	37,167,802
1 固定負債	29,880,793
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	25,395,938
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,468,549
(7) 一ス債務	16,306
2 流動負債	5,609,883
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,166,954
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	714,651
(6) リ一ス債務	11,494
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,583,594
(9) 前受金及び前受収益	19,555
3 繰延収益	1,677,126
(1) 長期前受金	10,167,447
(2) 長期前受金収益化累計額()	8,490,321
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	12,740,764
1 資本金	16,630,180
2 剰余金	-3,889,416
(1) 資本剰余金	10,757
(2) 利益剰余金	-3,900,173
負債・資本合計	49,908,566
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,781,933	1,171,567
資本勘定繰入	759,837	716,970
計	2,541,770	1,888,537

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	16.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				鳥取県	
市町村・組合名					
病院名		厚生病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,734 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	21	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	300	71.3	74.8	72.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	304	70.4	73.8	71.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	11.7	11.7

設立団体の状況		
人口(人)	553,407	
決算規模(千円)	383,422,974	
標準財政規模(千円)	218,535,827	
財政力指数	0.27043	
経常収支比率(%)	87.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	129.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,742,496			
1 経常収益	9,738,464			
(1) 医業収益	7,473,293			
(うち修正医業収益)	7,386,879			
入院収益	4,949,648			
外来収益	2,282,415			
診療収入計	7,232,063			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	241,230			
(うち他会計負担金)	86,414			
(2) 医業外収益	2,265,171			
(うち国・都道府県補助金)	1,378,697			
(うち他会計補助・負担金)	543,362			
(うち長期前受金戻入)	258,132			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,032			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,849,890			
2 経常費用	8,838,364			
(1) 医業費用	8,400,807			
職員給与費	4,692,326	62.8	59.4	59.0
材料費	1,844,874	24.7	26.1	25.6
(うち薬品費)	1,104,560	14.8	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	730,613	9.8	11.8	11.2
減価償却費	627,481	8.4	8.7	8.6
経費	1,217,672	16.3	22.1	21.3
(うち委託料)	765,491	10.2	11.7	11.6
研究研修費	15,016			
資産減耗費	3,438			
(2) 医業外費用	437,557			
(うち支払利息)	77,496	1.0	1.0	1.1
(3) 特別損失	11,526			
損益	900,100			
純損益	892,606			
累積欠損金	1,311,858			
経常収支比率	110.2		103.3	104.8
医業収支比率	89.0		85.5	87.0
修正医業収支比率	87.9		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.5		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	6.5		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	103.1		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	49,908,566
1 固定資産	34,833,125
(1) 有形固定資産	31,745,997
(2) 無形固定資産	21,221
(3) 投資その他の資産	3,065,907
2 流動資産	15,075,441
(1) 現金及び預金	9,986,180
(2) 未収金及び未収収益	4,826,685
(3) 貸倒引当金()	4,292
(4) 貯蔵品	249,048
3 繰延資産	-
負債合計	37,167,802
1 固定負債	29,880,793
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	25,395,938
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,468,549
(7) 一ス債務	16,306
2 流動負債	5,609,883
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,166,954
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	714,651
(6) リ一ス債務	11,494
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,583,594
(9) 前受金及び前受収益	19,555
3 繰延収益	1,677,126
(1) 長期前受金	10,167,447
(2) 長期前受金収益化累計額()	8,490,321
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	12,740,764
1 資本金	16,630,180
2 剰余金	-3,889,416
(1) 資本剰余金	10,757
(2) 利益剰余金	-3,900,173
負債・資本合計	49,908,566
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,231,545	629,776
資本勘定繰入	313,672	202,882
計	1,545,217	832,658

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	16.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				鳥取県	
市町村・組合名		鳥取市			
病院名		市立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,839 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨へ地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	340	68.8	71.6	72.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	340	68.8	71.6	72.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	12.7	12.9

設立団体の状況		
人口(人)	188,465	
決算規模(千円)	112,370,924	
標準財政規模(千円)	51,312,015	
財政力指数	0.51	
経常収支比率(%)	88.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	62.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,718,906			
1 経常収益	8,708,621			
(1) 医業収益	6,876,010			
(うち修正医業収益)	6,654,255			
入院収益	4,563,964			
外来収益	1,742,176			
診療収入計	6,306,140			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	569,870			
(うち他会計負担金)	221,755			
(2) 医業外収益	1,832,611			
(うち国・都道府県補助金)	1,073,203			
(うち他会計補助・負担金)	528,407			
(うち長期前受金戻入)	139,899			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,285			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,123,442			
2 経常費用	8,123,150			
(1) 医業費用	7,745,183			
職員給与費	4,450,697	64.7	59.4	59.0
材料費	1,569,886	22.8	26.1	25.6
(うち薬品費)	826,027	12.0	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	701,113	10.2	11.8	11.2
減価償却費	520,942	7.6	8.7	8.6
経費	1,091,585	15.9	22.1	21.3
(うち委託料)	645,399	9.4	11.7	11.6
研究研修費	108,450			
資産減耗費	3,623			
(2) 医業外費用	377,967			
(うち支払利息)	67,923	1.0	1.0	1.1
(3) 特別損失	292			
損益	585,471			
純損益	595,464			
累積欠損金	9,052,865			
経常収支比率	107.2		103.3	104.8
医業収支比率	88.8		85.5	87.0
修正医業収支比率	85.9		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	8.6		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	98.0		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,577,294
1 固定資産	7,273,366
(1) 有形固定資産	7,193,929
(2) 無形固定資産	4,482
(3) 投資その他の資産	74,955
2 流動資産	4,303,928
(1) 現金及び預金	2,001,681
(2) 未収金及び未収収益	1,810,764
(3) 貸倒引当金()	6,258
(4) 貯蔵品	89,531
3 繰延資産	-
負債合計	5,718,399
1 固定負債	3,470,174
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,023,247
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,446,050
(7) 一ス債務	877
2 流動負債	1,823,464
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,030,542
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	294,493
(6) リ一ス債務	1,922
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	458,878
(9) 前受金及び前受収益	1,187
3 繰延収益	424,761
(1) 長期前受金	1,958,242
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,533,481
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,858,895
1 資本金	14,911,760
2 剰余金	-9,052,865
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-9,052,865
負債・資本合計	11,577,294
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	684,182	750,162
資本勘定繰入	585,654	668,096
計	1,269,836	1,418,258

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	131.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				鳥取県	
市町村・組合名	岩美町				
病院名	国保岩美病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,582 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	60	51.5	56.7	76.8
療養	50	67.4	86.7	87.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	58.8	70.3	81.5
平均在院日数(一般病床のみ)		22.3	19.1	17.1

設立団体の状況		
人口(人)	10,799	
決算規模(千円)	7,307,720	
標準財政規模(千円)	4,549,837	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	85.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,952,789			
1 経常収益	1,952,789			
(1) 医業収益	1,530,692			
(うち修正医業収益)	1,487,626			
入院収益	594,875			
外来収益	784,541			
診療収入計	1,379,416			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	151,276			
(うち他会計負担金)	43,066			
(2) 医業外収益	422,097			
(うち国・都道府県補助金)	92,558			
(うち他会計補助・負担金)	292,346			
(うち長期前受金戻入)	23,716			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,074,547			
2 経常費用	2,066,708			
(1) 医業費用	1,935,261			
職員給与費	1,056,030	69.0	59.4	67.0
材料費	366,584	23.9	26.1	18.2
(うち薬品費)	265,794	17.4	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	98,557	6.4	11.8	9.4
減価償却費	139,965	9.1	8.7	10.2
経費	364,105	23.8	22.1	28.8
(うち委託料)	210,805	13.8	11.7	13.2
研究研修費	1,349			
資産減耗費	7,228			
(2) 医業外費用	131,447			
(うち支払利息)	45,924	3.0	1.0	1.1
(3) 特別損失	7,839			
損益	経常損益	-113,919		
	純損益	-121,758		
累積欠損金	1,172,482			
経常収支比率	94.5		103.3	104.5
医業収支比率	79.1		85.5	80.1
修正医業収支比率	76.9		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	21.9		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	17.2		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	78.3		91.9	88.8

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,683,292
1 固定資産	3,384,824
(1) 有形固定資産	3,363,274
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	21,550
2 流動資産	1,298,468
(1) 現金及び預金	930,836
(2) 未収金及び未収収益	343,102
(3) 貸倒引当金()	291
(4) 貯蔵品	24,821
3 繰延資産	-
負債合計	2,865,763
1 固定負債	2,255,236
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,255,236
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	426,080
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	231,500
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	70,273
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	117,639
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	184,447
(1) 長期前受金	467,844
(2) 長期前受金収益化累計額()	283,397
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,817,529
1 資本金	2,990,011
2 剰余金	-1,172,482
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,172,482
負債・資本合計	4,683,292
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	287,772	335,412
資本勘定繰入	109,827	109,827
計	397,599	445,239

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	76.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				鳥取県	
市町村・組合名	智頭町				
病院名	国保智頭病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	12,639 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	13	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	52	77.5	78.2	84.2
療養	47	87.3	84.3	94.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	82.2	81.1	88.9
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	17.4	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	6,427	
決算規模(千円)	6,640,856	
標準財政規模(千円)	4,026,400	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	49.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,907,278			
1 経常収益	1,907,278			
(1) 医業収益	1,451,535			
(うち修正医業収益)	1,425,941			
入院収益	903,145			
外来収益	399,187			
診療収入計	1,302,332			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	149,203			
(うち他会計負担金)	25,594			
(2) 医業外収益	455,743			
(うち国・都道府県補助金)	60,944			
(うち他会計補助・負担金)	325,530			
(うち長期前受金戻入)	24,798			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,994,429			
2 経常費用	1,988,657			
(1) 医業費用	1,889,972			
職員給与費	1,126,296	77.6	59.4	76.5
材料費	225,743	15.6	26.1	14.9
(うち薬品費)	74,923	5.2	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	114,938	7.9	11.8	6.4
減価償却費	152,601	10.5	8.7	11.5
経費	382,711	26.4	22.1	32.6
(うち委託料)	138,768	9.6	11.7	14.8
研究研修費	1,801			
資産減耗費	820			
(2) 医業外費用	98,685			
(うち支払利息)	46,232	3.2	1.0	1.3
(3) 特別損失	5,772			
損益	-81,379			
純損益	-87,151			
累積欠損金	3,075,369			
経常収支比率	95.9		103.3	101.5
医業収支比率	76.8		85.5	73.2
修正医業収支比率	75.4		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	18.4		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	24.2		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	18.4		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	78.3		91.9	78.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,507,452
1 固定資産	3,802,394
(1) 有形固定資産	3,798,250
(2) 無形固定資産	1,305
(3) 投資その他の資産	2,839
2 流動資産	705,058
(1) 現金及び預金	452,833
(2) 未収金及び未収収益	251,483
(3) 貸倒引当金()	1,338
(4) 貯蔵品	888
3 繰延資産	-
負債合計	3,394,174
1 固定負債	2,434,244
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,219,748
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	214,496
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	418,474
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	277,319
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	64,115
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	68,736
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	541,456
(1) 長期前受金	724,270
(2) 長期前受金収益化累計額()	182,814
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,113,278
1 資本金	4,155,578
2 剰余金	-3,042,300
(1) 資本剰余金	33,069
(2) 利益剰余金	-3,075,369
負債・資本合計	4,507,452
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	351,124	351,124
資本勘定繰入	167,814	167,814
計	518,938	518,938

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	211.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		鳥取県	
市町村・組合名	南部町		
病院名	西伯病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	
建物面積	15,798 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	11	指定病院の状況	救 へ 輪
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	49	71.8	72.0	81.6
療養	50	82.6	83.2	77.3
結核	-	-	-	-
精神	99	74.3	80.1	79.6
感染症	-	-	-	-
計	198	75.8	78.9	79.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.7	17.5	16.8

設立団体の状況		
人口(人)	10,323	
決算規模(千円)	7,714,321	
標準財政規模(千円)	4,541,252	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	6.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,453,749			
1 経常収益	2,453,749			
(1) 医業収益	1,775,480			
(うち修正医業収益)	1,751,109			
入院収益	1,195,084			
外来収益	430,132			
診療収入計	1,625,216			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	150,264			
(うち他会計負担金)	24,371			
(2) 医業外収益	678,269			
(うち国・都道府県補助金)	117,271			
(うち他会計補助・負担金)	480,942			
(うち長期前受金戻入)	54,684			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,395,511			
2 経常費用	2,395,511			
(1) 医業費用	2,284,424			
職員給与費	1,440,986	81.2	59.4	105.1
材料費	175,953	9.9	26.1	9.8
(うち薬品費)	93,742	5.3	14.0	6.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	76,691	4.3	11.8	1.6
減価償却費	176,903	10.0	8.7	12.8
経費	485,299	27.3	22.1	35.3
(うち委託料)	269,290	15.2	11.7	17.0
研究研修費	3,902			
資産減耗費	1,381			
(2) 医業外費用	111,087			
(うち支払利息)	50,776	2.9	1.0	2.4
(3) 特別損失	-			
損益	58,238			
純損益	58,238			
累積欠損金	975,654			
経常収支比率	102.4		103.3	101.8
医業収支比率	77.7		85.5	61.1
修正医業収支比率	76.7		82.8	58.7
他会計繰入金対経常収益比率	20.6		11.1	32.9
他会計繰入金対医業収益比率	28.5		14.1	57.0
他会計繰入金対総収益比率	20.6		11.0	32.7
実質収益対経常費用比率	81.3		91.9	68.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,710,901
1 固定資産	3,071,102
(1) 有形固定資産	3,069,252
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	1,850
2 流動資産	639,799
(1) 現金及び預金	229,682
(2) 未収金及び未収収益	394,650
(3) 貸倒引当金()	3,046
(4) 貯蔵品	18,183
3 繰延資産	-
負債合計	3,358,136
1 固定負債	2,349,046
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,319,690
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一 時 借 入 金	29,356
2 流動負債	646,764
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	250,647
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	98,568
(6) リ 一 時 借 入 金	5,775
(7) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	200,000
(8) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	79,043
(9) 繰延収益	-
3 繰延収益	362,326
(1) 長期前受金	934,164
(2) 長期前受金収益化累計額()	571,838
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	352,765
1 資 本 金	981,363
2 剰 余 金	-628,598
(1) 資 本 剰 余 金	327,640
(2) 利 益 剰 余 金	-956,238
負債・資本合計	3,710,901
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	464,525	505,313
資本勘定繰入	81,672	91,295
計	546,197	596,608

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	55.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度定期的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度定期的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				鳥取県	
市町村・組合名	日南町				
病院名	日南町国民健康保険 日南病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,645 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	59	59.0	59.3	58.1
療養	40	62.3	77.3	78.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	60.3	66.6	66.1
平均在院日数(一般病床のみ)		29.0	23.8	21.5

設立団体の状況		
人口(人)	4,196	
決算規模(千円)	7,156,686	
標準財政規模(千円)	3,665,136	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	93.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,217,803			
1 経常収益	1,193,347			
(1) 医業収益	805,648			
(うち修正医業収益)	732,680			
入院収益	469,029			
外来収益	203,553			
診療収入計	672,582			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	133,066			
(うち他会計負担金)	72,968			
(2) 医業外収益	387,699			
(うち国・都道府県補助金)	88,498			
(うち他会計補助・負担金)	246,981			
(うち長期前受金戻入)	29,174			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	24,456			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,222,634			
2 経常費用	1,222,634			
(1) 医業費用	1,185,768			
職員給与費	711,593	88.3	59.4	76.5
材料費	93,854	11.6	26.1	14.9
(うち薬品費)	25,752	3.2	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	68,102	8.5	11.8	6.4
減価償却費	88,661	11.0	8.7	11.5
経費	286,166	35.5	22.1	32.6
(うち委託料)	103,214	12.8	11.7	14.8
研究研修費	3,555			
資産減耗費	1,939			
(2) 医業外費用	36,866			
(うち支払利息)	4,273	0.5	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	-29,287			
純損益	-4,831			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.6		103.3	101.5
医業収支比率	67.9		85.5	73.2
修正医業収支比率	61.8		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	26.8		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	39.7		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	26.3		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	71.4		91.9	78.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,691,742
1 固定資産	1,163,183
(1) 有形固定資産	906,085
(2) 無形固定資産	652
(3) 投資その他の資産	256,446
2 流動資産	1,528,559
(1) 現金及び預金	1,365,338
(2) 未収金及び未収収益	160,094
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,127
3 繰延資産	-
負債合計	843,435
1 固定負債	536,662
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	536,662
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	150,329
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	75,331
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	48,331
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	26,167
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	156,444
(1) 長期前受金	344,362
(2) 長期前受金収益化累計額()	187,918
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,848,307
1 資本金	843,075
2 剰余金	1,005,232
(1) 資本金剰余金	25,443
(2) 利益剰余金	979,789
負債・資本合計	2,691,742
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	319,949	319,949
資本勘定繰入	38,415	16,358
計	358,364	336,307

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		鳥取県	
市町村・組合名	日野病院組合		
病院名	日野病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	8,247 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	21	指定病院の状況	救へ輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	99	79.4	84.1	82.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	79.4	84.1	82.5
平均在院日数(一般病床のみ)		33.5	31.5	31.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,075,576			
1 経常収益	2,075,576			
(1) 医業収益	1,576,294			
(うち修正医業収益)	1,477,413			
入院収益	922,270			
外来収益	488,740			
診療収入計	1,411,010			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	165,284			
(うち他会計負担金)	98,881			
(2) 医業外収益	499,282			
(うち国・都道府県補助金)	82,459			
(うち他会計補助・負担金)	295,545			
(うち長期前受金戻入)	79,869			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,929,238			
2 経常費用	1,929,238			
(1) 医業費用	1,850,635			
職員給与費	971,418	61.6	59.4	76.5
材料費	270,660	17.2	26.1	14.9
(うち薬品費)	133,787	8.5	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	136,617	8.7	11.8	6.4
減価償却費	190,637	12.1	8.7	11.5
経費	407,730	25.9	22.1	32.6
(うち委託料)	292,869	18.6	11.7	14.8
研究研修費	5,267			
資産減耗費	4,923			
(2) 医業外費用	78,603			
(うち支払利息)	16,462	1.0	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	146,338			
純損益	146,338			
累積欠損金	-			
経常収支比率	107.6		103.3	101.5
医業収支比率	85.2		85.5	73.2
修正医業収支比率	79.8		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	19.0		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	25.0		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	19.0		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	87.1		91.9	78.8

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,572,359
1 固定資産	2,058,373
(1) 有形固定資産	2,058,373
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,513,986
(1) 現金及び預金	1,085,725
(2) 未収金及び未収収益	394,022
(3) 貸倒引当金()	458
(4) 貯蔵品	16,882
3 繰延資産	-
負債合計	2,178,080
1 固定負債	1,098,807
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	785,263
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	313,544
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	471,693
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	192,166
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	59,563
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	214,275
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	607,580
(1) 長期前受金	1,182,300
(2) 長期前受金収益化累計額()	574,720
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,394,279
1 資本金	454,219
2 剰余金	940,060
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	940,060
負債・資本合計	3,572,359
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	523,151	394,426
資本勘定繰入	110,296	-
計	633,447	394,426

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。